

このコース地図は2024年1月調査に基づいて作成しています。

風水書、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係
☎(06) 6775-3566

近鉄あみま倶楽部の情報はコチラ! →



★は近鉄あみま倶楽部アプリのチェックポイントです。



城下町高取 2万5千石の城下町として栄えました。中心の土佐は、今も低い軒さき格子戸の古い家並みが長々とつづき、昔の繁栄を物語っています。

壺阪寺 西国三十三カ所第六番の札所。浄瑠璃「壺坂靈験記」のお里・沢市物語で知られる古刹です。ひととき高い境内に本堂・礼堂・阿弥蛇堂・三重塔・天竺渡来大石堂が建ち、本尊の十一面観音は靈験あらたかと伝えられています。境内の一面に、福祉施設「慈母園」があります。またインド伝来の大観音石像がそびえ、釈尊一代記と蓮弁のレリーフがあり、ぼたん・つつじの名所です。

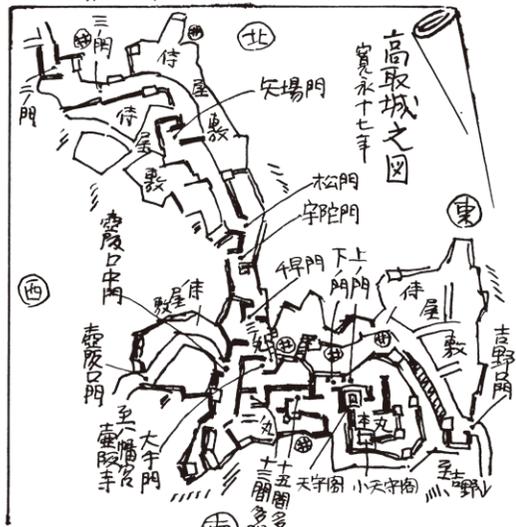
五百羅漢 寺の奥の院、香高山にある石仏群です。凹凸の巨岩一面に刻まれたもので、表情いろいろの羅漢のようすは迫力があります。

高取城跡 標高約584mの高取山にある城跡です。「巽高取雪かみれば 雪でござらぬ土佐の城」と謳われた城は、南北朝時代に南朝方の越智氏の築城、のち天正13年(1585)に豊臣秀長の家臣本多氏と、寛永17年(1640)城主になった植村氏によって大改修されたものです。今は石垣を残すだけですがその規模は広大。本丸跡から吉野・大峰などの山々が一望。

ハイキングのエチケット
*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつつみましょう。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

壺阪・高取コース



企画・発行＝近畿日本鉄道(株)
制作・印刷＝(株)アド近鉄
イラストマップ＝トシ・アトリエ 瀬川俊朗
※無断転写を禁ず。

